

スナップカード倶楽部 ソフト・システムのご案内

このたびの「スナップカード倶楽部」事業の終了に伴い、今後の対応につきましてのご提案、ならびに代替商品につきまして、ご紹介いたします。

- ・消耗品類につきましては、2020年5月20日まで、在庫分に限り販売が継続されます。
- ・サポートにつきましては、2020年8月末日までとなります。

※本資料では、「ソフト」および「システム」についてのご案内をいたします。

- ・代替商品につきましては、「消耗品-代替品のご案内」をご覧ください。

<https://www.idcard.jp/Library/horizon.pdf>

<http://www.lightstaff.co.jp/id-solution/horizon.pdf>

<1> スナップカード倶楽部 MK-Ⅲ (N5243809) の更新について

カード発行につきましては、いろいろなソフトを使用していただくことができます。
「エクセル」でも「ペイント」などからも発行ができます。

お正月によく使用されている「年賀状ソフト」（あてな印刷）ソフトからも印刷が可能です。

ただし、ソフトをお選びになる上で、確認が必要なのは、

「カードサイズ」(86mm<85.5mm>×54mmの設定ができる、できない?)

という点になります。

※スナップカード倶楽部は、「カードサイズ」の用紙に印刷するソフトです。

すでに、ご利用の実績がある「ソフト」を2点、ご紹介いたします。

※弊社のお客様にて、使用されている実績のご紹介です。

※ただし、弊社にて、仕様および機能を確認しているものではありません。

代替商品としてご紹介いたします、「ソフト」は、

- 1) 任意のサイズの「用紙」を設定することができます。
- 2) 「EXCEL」のリストに登録したデータを取り込んで、印刷ができます。
※名簿の管理は、「EXCEL」を使用いたします。
追加分のみを「データインポート」をして、カード発行をします。
※ラベルマイティについては、プレミアム版に装備されている機能です。
- 3) 「顔写真」についても、差し替えながら自動で印刷をすることができます。
※「EXCEL」のリストに顔写真の場所を登録しておきます。
※ラベルマイティについては、プレミアム版に装備されている機能です。

(代替商品のご提案-1)

「夢ぷりんと」 (コーパス社製)

他社製品のご紹介です。

https://www.corpus.co.jp/products/yme_15/index.html

(代替商品のご提案-2)

「ラベルマイティ プレミアム」

他社製品のご紹介です。

(ジャストシステム社製)

<https://www.justsystems.com/jp/products/label/index.html>

ソフトについての詳細は、各メーカー様にお問合せください。

<2> プリンターの更新について

(1) インクジェットプリンターに替わるプリンターを検討したい。

(2) カードの発行をもっと簡単にしたい。

とお考えなら、「プラスチックカードプリンター」の導入をおすすめいたします。

プラスチックカードプリンター 導入のメリット

1) 今、お使いの「スナップカード倶楽部」から、カード発行ができます。

SD160をご導入いただく場合、「スナップカード倶楽部」をご使用いただけます。

※いつも通りの操作で、カードの発行ができます。

2) プラスチックカードプリンターは、手間いらず。

カードは「自動発行」(1枚ごとに自動で給紙され、印刷がされます)ので、
カード発行時、席を外すことができます。(ほうっておくことができます。)

3) カードの作成時間を大幅に短縮ができます。

あらかじめ、「固定内容<ロゴや社名など>」を印刷したカードを使用できます。

※あらかじめ印刷したカードは、「プレ印刷カード」と呼ばれます。

※スナップカード倶楽部は、「小ロットでのカード発行を想定したシステム」
ですので、「両面無地」のカードのみ提供されています。

4) カード価格を大幅に削減することができます。

カードプリンター使用の場合

(無地カード価格比較)

PVCカード<銀行カード・クレジットカードに準じるものです>

PVC (ピーブイシーカード) 0.76mm厚 500枚にて @32円

プラスチックカード40枚入り @156円

※スナップカードは、「40枚/箱」単位からご購入いただけます。

※PVCカードの場合は、「500枚」からのご購入単位となります。

カード厚は、「0.76mm厚」、「0.48mm厚」をお選びいただけます。

スナップ
カード
価格

5) プリンターに付属の「カード発行ソフト」のご利用もできます。

(代替商品のご提案-1)

プリンターの更新のおすすめです。

1.推奨機種は、「グラシス ID170」(プラザクリエイト製)です。

今回のご導入に際しましては、弊社より特別価格での提供をいたします。

※なお、プリンターには、「片面印刷機」、「両面印刷機」などさまざまなタイプがございます。 **事前にご相談いただくことをおすすめいたします。**

<参考サイト>

<https://www.grasys.jp/printer/select-guide.html>

グラシスの導入に際しましての比較検討資料は、次ページにご用意いたしました。

(代替商品のご提案-2)

プリンターの更新のおすすめです。

2.推奨機種は、「SD160」(日本データカード製)です。

今回のご導入に際しましては、弊社より特別価格での提供をいたします。

※なお、プリンターには、「片面印刷機」、「両面印刷機」などさまざまなタイプがございます。 **事前にご相談いただくことをおすすめいたします。**

<参考サイト>

https://www.datacard.co.jp/products/id_solutions/index.html

※本資料は、オリンパスメモリーワークス(株)様の「スナップカード倶楽部」事業終了に伴う情報提供をしております。

※2020年4月15日現在の情報をお届けしています。

<お問合せ先>



Mail : master@idcard.jp

TEL : 052-700-3853



有限会社 ライトスタッフ

Mail : support@lightstaff.co.jp

TEL : 052-732-3420

プラスチックカードプリンター検討資料

(1) 「1秒」 vs 「90分」？



何の比較か、お分かりでしょうか？

プラスチックカードプリンターは、「自動発行」
スナップカード倶楽部なら、「つきっきり」

会員証を「100枚」作成する時間の比較です。

「プラスチックカードプリンター」と「スナップカード倶楽部」を使用した場合の印刷作業にかかる時間の比較です。

- (1) カードを発行するまでの手順、作業は変わりません。
- (2) 印刷するデータを設定し、印刷開始「ボタン」を押します。

1) プラスチックカードプリンターの場合は、

※「印刷開始」ボタンを押すだけの作業で完了。

あとは、カードを補充するだけ。＜プリンターは、自動運転＞

2) スナップカード倶楽部の場合は、

- ①「専用トレイ」に8枚のカードを並べ、
- ②プリンターにセットして、印刷をします。
- ③印刷が終わるごとに、トレイの差し替えをしながら、印刷をしていきます。

※片面印刷だと、100枚を印刷するのに13回、トレイを差し替えます。

トレイのカードを印刷し、差し替えまで、5～10分程度の時間が必要とした場合、平均7分にて「91分」、1.5時間が必要となります。

※両面印刷だと、100枚を印刷するのに26回の差し替えとなります。

両面印刷なら、おおよそ、3時間が必要となります。

＜スナップカード倶楽部は、つきっきりの作業になります。＞

一番大きなメリットは、作業時間の違いです。

御社様の作業時間を実測してみてください。
意外に、時間がかかっているかもしれません。

①100枚作成したときの時間 ()

②毎回、カード発行に費やしている平均時間 ()

※カードプリンターを使用する場合は、
「印刷開始」ボタンを押せば、あとは、プリンター任せ。
他の業務を併行して、行なうことができます。
※「スナップカード倶楽部」を使用する場合は、
カード発行作業に占有される時間となります。



カードプリンターが 1.5時間の作業経費を還元してくれます。

両面なら、3時間の作業経費を還元してくれます。

※両面印刷をされる場合には、

①「片面印刷機」を使用し、2度印刷する方法

②「両面印刷機」を使用する方法があります。

「両面印刷機」は、カードを自動で反転させてくれます。

※お会社様ごとに、作業内容、時間は異なります。

時間は、例示ですので、実測時間にて、比較してみてください。

<ご参考> サービス業様の場合 (経費＝給与×3倍とした場合)

年齢	年収(円)	時間給(円)	経費/H
20~24	¥3,623,891	¥1,776	¥5,329
25~29	¥4,235,346	¥2,076	¥6,228

御社様の(年間)作業経費は？

※カードを発行するごとにかかっている費用です。

(2) 「プレ印刷カード」 vs 「無地カード」？



カードの印刷コストを下げる大きなポイントです。

前項でも確認したように、「印刷時間＝作業時間＝作業経費」となります。

「プラスチックカードプリンター」を使用する場合には、
あらかじめ、「固定内容」部を印刷したカードが使用できます。

※あらかじめ、印刷したカードのことを「プレ印刷カード」といいます。

- 1) スナップカード倶楽部は、少量発行を目的としたカードですので、
両面とも「無地」のカードを使用して、印刷をします。
- 2) プラスチックカードプリンターの場合は、
「プレ印刷カード」を使用できることで、さらに「作業経費」を
低減することができます。

御社様の「プレ印刷カード」費用は？

※弊社にて、お見積もりを承っています。

御社様の「スナップカード」費用は？

※スナップカード「プラスチック・ハード 40枚入り」に
呼称が変わりました。

40枚入り：6250円
年間使用見込み金額
() 枚 ×

(3) その他費用 比較

1) プリンター 費用 <別途 お見積もり>

※御社様のご使用状況に、合わせて機種を選定させていただきます。

機種：

機種費用：

①リボン代・・・片面印刷：カラー印字
カラー+Kリボン（片面）+保護層（O）、250面
13,750円 55円/1枚あたり

②リボン代・・・両面印字：片面：カラー/片面：黒
カラー+Kリボン++保護層（O）+裏面用K、200面
12,000円 60円/1枚あたり

③リボン代・・・片面印字：黒
4800円 4円/1枚あたり

2) インクジェットプリンターインク代費用

※御社様ご使用の機種にて、算定してください。

3) ラミネートフィルム費用および、貼り付け作業費用

※カードプリンターは、印刷と同時に保護層が加工されます。

※スナップカード・ラミネートをご利用の場合は、
フィルム代および貼りつけ作業費用を算定します。

(4) 総合評価<作業経費比較>

※モノの値段を比べるだけでなく、作業経費のご検討をお忘れなく。

<お問合せ先>



有限会社 ライトスタッフ

Mail : master@idcard.jp

TEL : 052-700-3853

Mail : support@lightstaff.co.jp

TEL : 052-732-3420